

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 令和元年8月1日

1 基本事項	
公の施設の名称	相模大野駅北口自転車駐車場ほか7施設
指定管理者の名称	南区市営駐車場運営共同企業体
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日
施設設置条例の名称	相模原市営自転車駐車場条例、相模原市営自転車駐車場条例施行規則 相模原市営自動車駐車場条例、相模原市営自動車駐車場条例施行規則
施設の設置目的	自転車駐車場: 駅周辺における自転車及び原動機付自転車の駐車秩序を確立し、自転車及び原動機付自転車を利用する者の利便を図る。 自動車駐車場: 中心市街地の道路交通の円滑化を図り、市民の利便に資するとともに、都市機能の維持及び増進に寄与する。
施設概要	相模大野駅北口自転車駐車場・谷口北口自転車駐車場・谷口南口自転車駐車場 相模大野駅西側自転車駐車場・相武台前駅北口自転車駐車場 相模大野立体駐車場・小田急相模原駅自動車駐車場・相模大野駅西側自動車駐車場
施設所管課の名称	都市整備課

2 管理実績							
自転車駐車場							
項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数合計(人)	3,680,549	3,762,612	3,769,185	3,703,050	3,761,026	3,683,883	
利用料金合計(円)	185,464,340	181,740,970	182,226,390	178,791,700	179,949,690	177,187,160	
利用率(%)	88.8	90.6	94.0	93.0	94.9	100.6	
自動車駐車場							
項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数合計(人)	616,899	596,126	1,182,279	1,202,278	1,092,775	995,608	
利用料金合計(円)	313,707,890	293,091,760	547,594,180	556,323,280	531,164,300	494,885,350	
修正回転率(%)	3.01	2.89	3.17	3.07	2.94	2.74	

H27年度より相模大野駅西側自動車駐車場が加わり、自動車駐車場3施設となった。

3 成果指標の達成度	
自転車駐車場	
指標名(単位)	自転車駐車場利用率(%)
指標式と指標の説明	(自転車及び125cc以下バイク利用許可台数) ÷ 自転車駐車場収容台数

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値 (%)	90.0	90.0	89.7	90.0	90.3	90.5	
実績値 (%)	88.8	90.6	94.0	93.0	94.9	100.6	
達成度 (%)	98.7%	100.7%	104.8%	103.3%	105.1%	111.2%	

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

自動車駐車場	
指標名(単位)	年間利用台数(二輪自動車を除く)
指標式と指標の説明	年間利用台数を目標とし運営状況を確認する

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値(単位)	629,000	629,000	1,080,000	1,084,000	1,088,000	1,090,000	
実績値(単位)	616,899	596,126	1,182,279	1,202,278	1,092,775	995,608	
達成度 (%)	98.1%	94.8%	109.5%	110.9%	100.4%	91.3%	

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

4 評価		
指標名(単位)	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	A	自転車駐車場の達成度が111.2%、自動車駐車場が91.3%である。
事業・業務の履行状況	S	事業・業務は適正に履行されている。
利用者満足度の向上度	A	利用者満足度調査においては総合的に満足との回答が92.3%であり、目標値90%を上回っている(達成度は102.5%)。満足との回答を個別に評価すると、接客は98.7%、施設の管理状態については95.5%、施設の使い易さ・わかり易さについては87.3%である。
財務状況の適正性	B	予算の執行状況については、年間執行額において不足ではあるが、本社等から繰入れをしており、特段の課題は無い。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における「評価」の内容について、次の基準により評価する。

- S:全ての評価項目に「**○**」または「**△**」がつき、「**×**」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A:全ての評価項目に「**○**」または「**△**」つき、「**×**」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B:全ての評価項目が「**○**」である。
- C:「**○**」と「**△**」のどちらもつかない項目が1つある。
- D:「**○**」と「**△**」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S:当該年度の達成度が110%以上
- A:当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B:当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C:当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D:当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における「3 指定管理者の団体本体の経営状況」の内容について、次の基準により評価する。

- S:評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - A:評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - B:評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - C:評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
 - D:評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っており(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>南区グループは小田急線相模大野駅と小田急相模原駅、相武台前駅の3駅周辺の7施設の指定管理を行っており、各駐車場間で連携を図り、効率的な運営を行っている。</p> <p>自転車駐車場においては3区の中で最も収容台数が多く、利用者も多いが、事故は少なく、安全に重点を置いて管理していることがわかる。施設内トイレの便器を和式から洋式に変更・防犯カメラの増設・大型化しているバイクや電動アシスト自転車などの駐車スペースを引き続き確保・工夫するなど、利用者の目線に立った管理・運営を行っている点で評価でき、利用者の満足度も高い駐車場運営となっている。また、集金業務の効率を図るため、硬貨・紙幣計数器を適材適所に導入し、業務改善を図られた点で評価できる。</p> <p>自動車駐車場については、相模大野駅西側自動車駐車場に隣接施設のポーノ相模大野のリニューアルや駐車場サービスの変更の影響が続いていることにより、南区市営自動車駐車場の利用者は減少しているが、今年度も大きな事故やトラブルも無かったことから、円滑な管理運営が図られている。また、平成30年度は場内が暗いという指摘を受け、相模大野立体駐車場3階照明の一部をLED化し、利用者の要望に沿った駐車場運営をしていることも評価できる。</p> <p>H27年度より自転車・自動車駐車場の管理運営を構成企業でそれぞれを担当しているが、今後構成企業間での連絡体制をより密に行うこと、また、再委託をする際には最低賃金を遵守するよう、引き続きご配慮いただきたい。</p>
------	---

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	
コメント	<p>南区グループは小田急線相模大野駅、小田急相模原駅、相武台前駅の3駅周辺の8施設の指定管理を行っており、各駐車場間で連携を図り、効率的な運営を行っている。</p> <p>自転車駐車場については、利用者のニーズに合わせ、大型化しているバイクや自転車の駐車スペースを確保するなど、利用者の目線に立った管理・運営を行っている点は評価できる。</p> <p>自動車駐車場については、相模大野立体駐車場の場内が全体的にやや薄暗い印象があるとの利用者の声を受け、引き続き照明の一部をLED化することで対応している点は評価できる。隣接する商業施設のリニューアル等により、利用者の減少はやむを得ないものと思われるが、本年9月末には、伊勢丹相模原店が閉店するなど、駐車場需要に対する見通しが今後も不透明であることから、支出を削減する等、効率的な運営を心がけ、引き続き商業施設との連携や、利用促進に取り組んでもらいたい。</p> <p>また、自転車駐車場、自動車駐車場共に大きな事故やトラブルも無く、円滑な管理運営が図られており、利用者の要望や指摘に応じた駐車場運営をしている点も評価できる。</p> <p>今後も、一定の利用者を確保するため、利用者の意見を反映させる等、利便性が高い施設としての管理運営を行うと共に、企業間での連絡体制を密に、管理運営に活かせる体制を確立していただきたい。</p>